
参考資料 3

マウンド断面調査

目次

| | |
|-------------------|----------|
| 3.1 マウンド断面調査..... | 参考資料 3-1 |
|-------------------|----------|

3.1 マウンド断面調査

マウンドの形成過程を把握するために、5月26日に実施した。この結果、ネコヤナギの侵入がマウンドの形成要因となっていることが推察された。

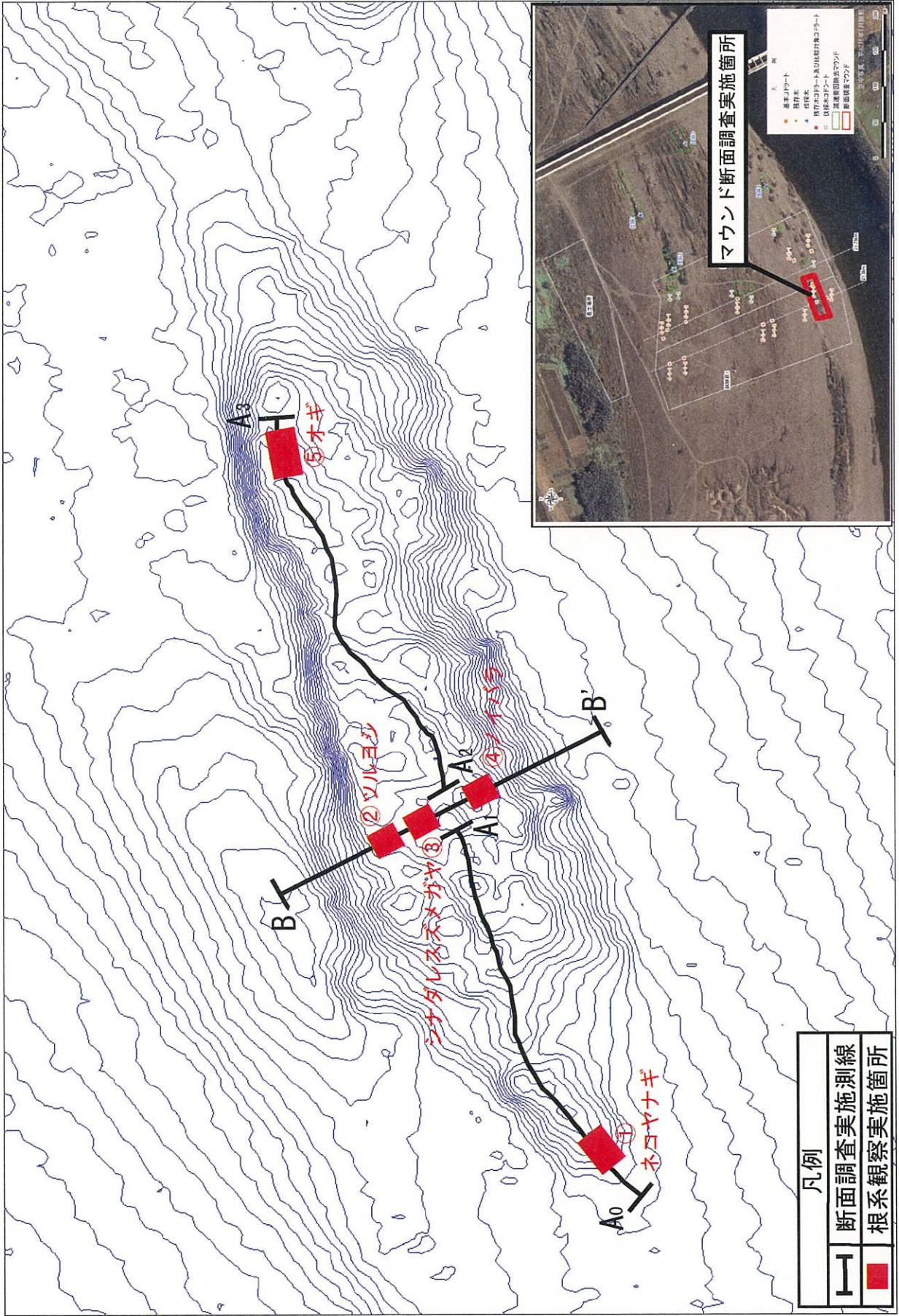


図3.1.1 マウンド断面調査実施箇所

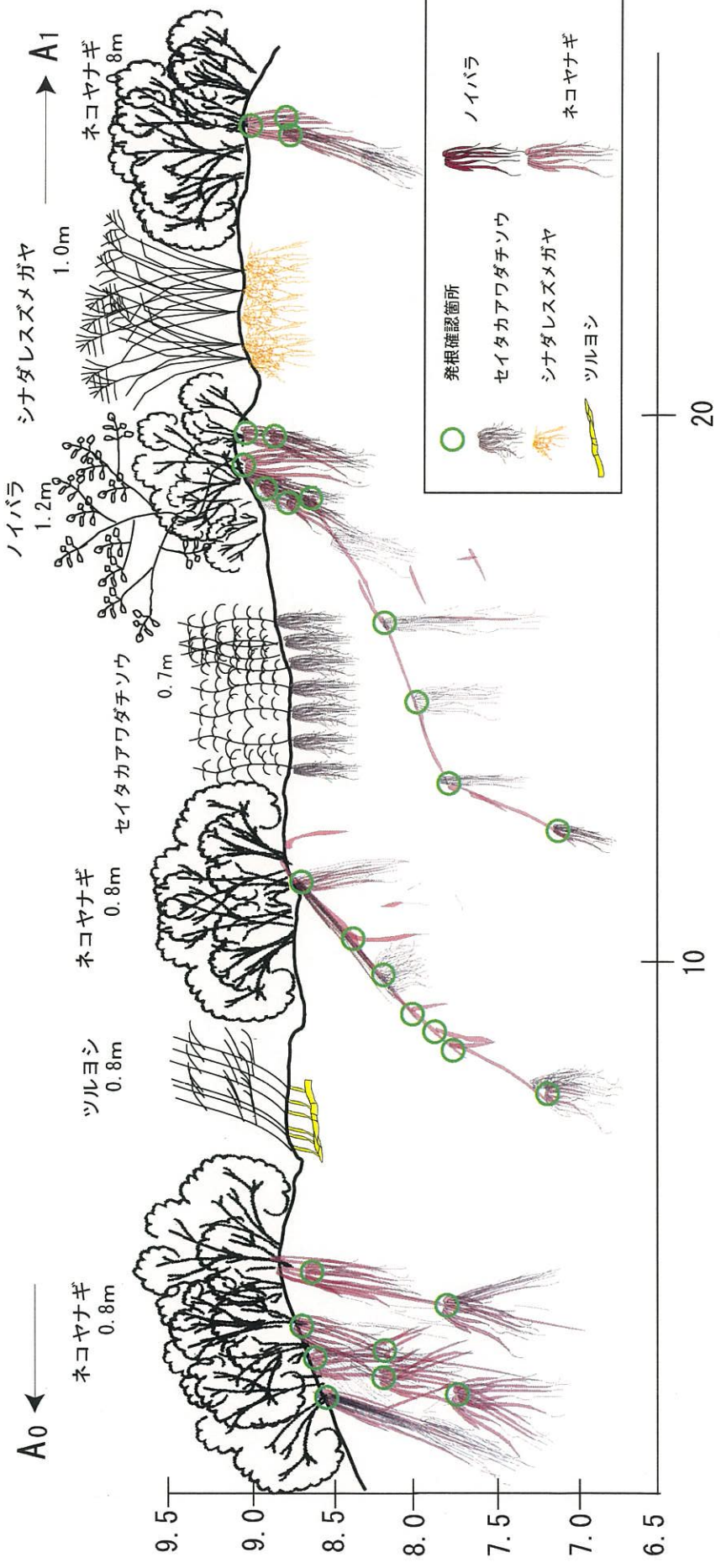
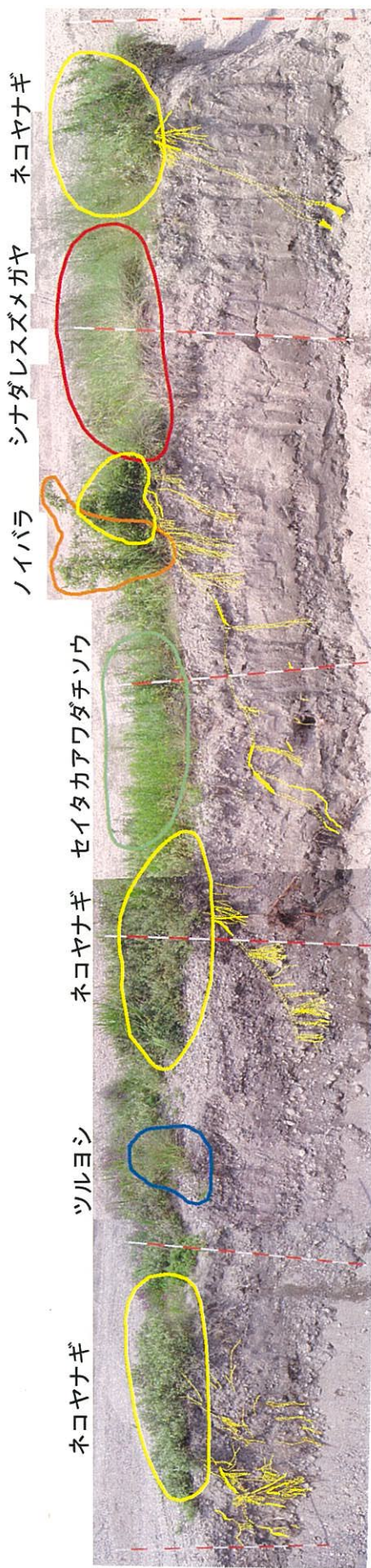


図3.1.2 マウンド断面図 (A0-A1)

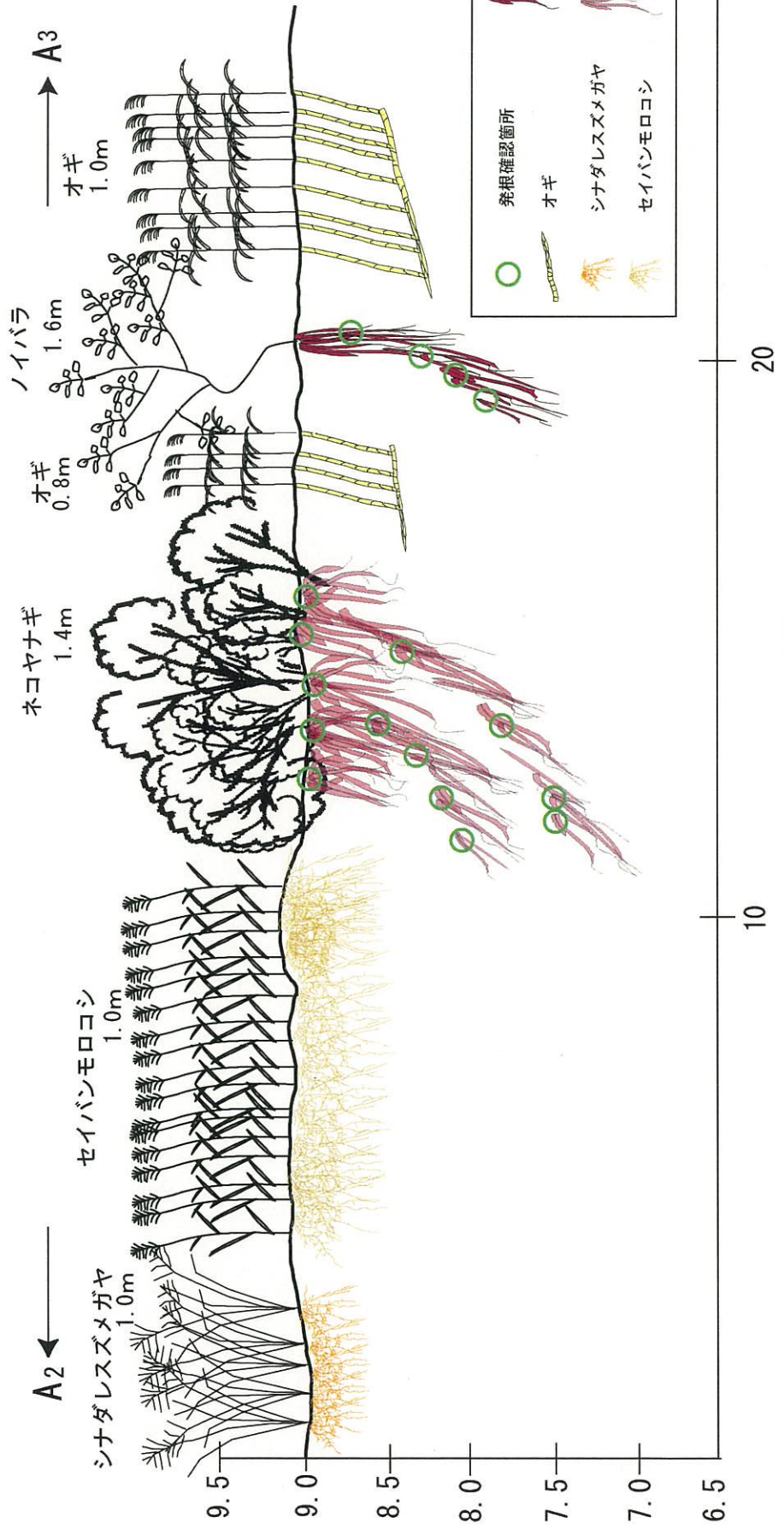
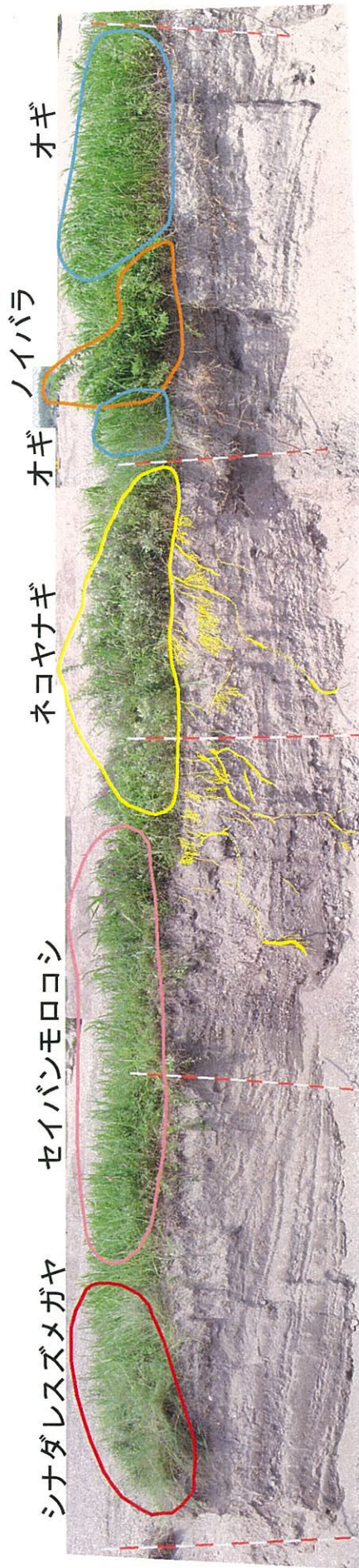
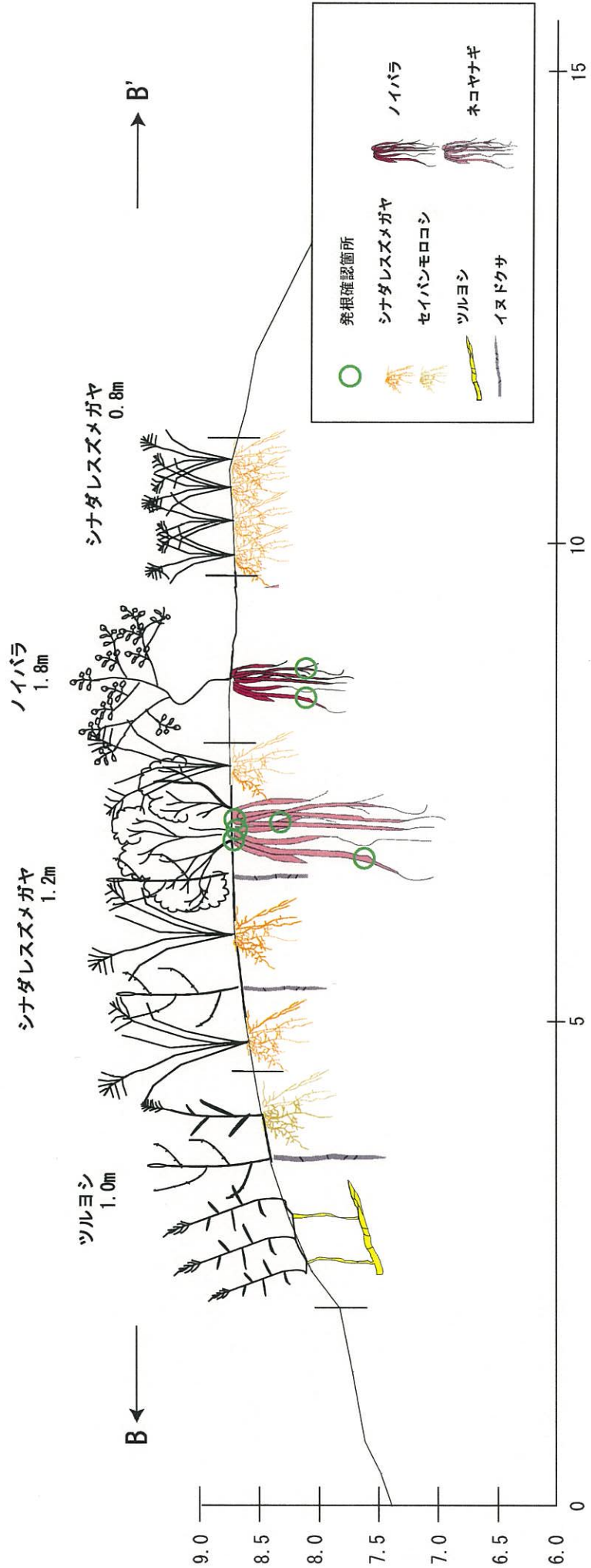
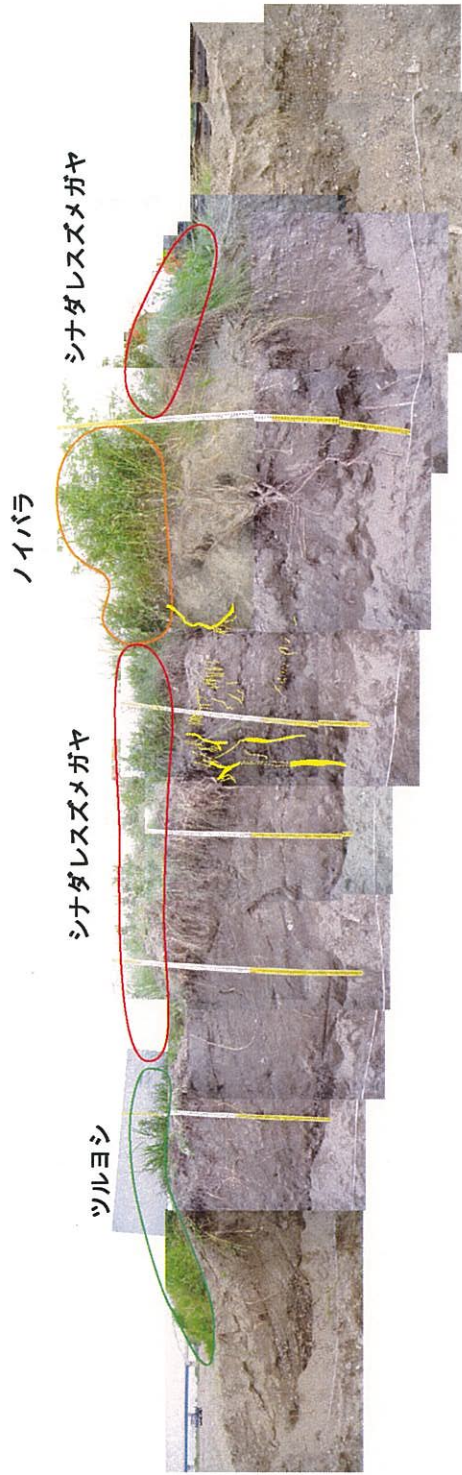


図3.1.3 マウンド断面図 (A2-A3)

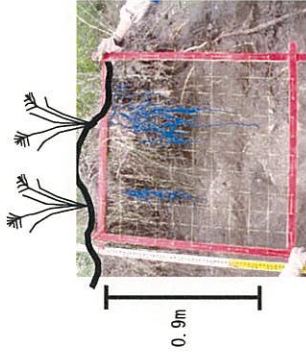


参考資料3

図3.1.4 マウンド断面図(B-B')

シナダレスズメガヤ

細根が網目状に広がり、地下0.9mまで確認できる。



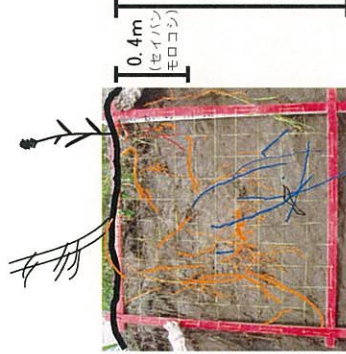
0.9m

ツルヨシ

根茎が地下1.0mまで見られる。ツルヨシの根茎付近ではイヌドクサとセイバンモロコシの根が確認された。



1.1m
(イヌドクサ)

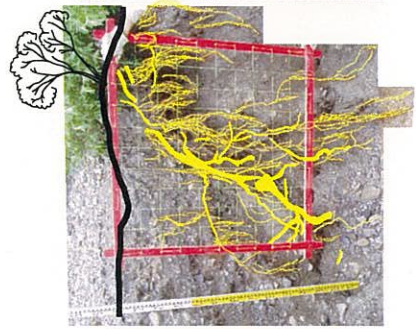


0.4m
(セイバンモロコシ)

1.0m

ネコヤナギ

主根の発根確認箇所より、定着は地下1.1mである。細根が多く、地下1.8mまで見られる。

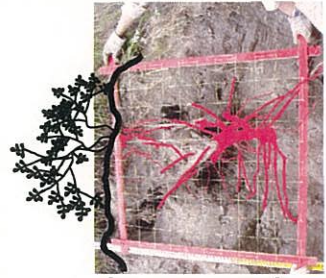


1.1m

1.8m

ノイバラ

主根の発根確認箇所より定着は地下1.0mで、根は地下1.3mまで見られる。



1.0m

1.3m

図3.1.5 主要な植物根系図